

様式B

令和3年度 幼稚園 ゆめプラン評価公表シート

教育目標 心身ともにたくましい子供を育てる

| ゆめ | 重点目標 | 具体的取組 | 取組の状況 |
|---|-----------------------------|--------------------------|--|
| 「やってみよう!」「おもしろそう!」「まだまだ、できるよ!」が盛りだくさんの楽しい幼稚園! | 多様な経験を通して、主体的に関わって活動する方について | 夢中になつてよく遊び、根気よく最後まで頑張る子供 | 主体的に遊ぶ環境作り 子供たちが主体的に取り組めるよう、子供たちの興味関心を探りながら、環境を見直した。 |
| | | 自然遊びなどの直接体験 | 虫や草花など、知らないものを見つけたら、すぐに教師に尋ねるのではなく、図鑑などで調べようとする姿がたくさん見られた。四季の変化や自然の美しさ・不思議さにふれていた。 |
| | | 自立心を育む | 子供たちの活動の様子を見守り、子供たちの思いをしっかりと受け止め、自分たちで遊びを進めていけるように援助してきた。 |
| | | 心豊かに人と関わる子供 | 心を育てる 自分の思いを出せるように、様子を見ながら見守ったり、一緒に考えたりし、自己肯定感を持てるように援助してきた。 |
| | | 健康な心と体を作る | 異年齢交流(地域・高齢者・小学校・未就園児) 新型コロナウイルス感染症のため、地域の人や高齢者との交流は出来なかったが、普段の遊びの中で、異年齢の活動がたくさん見られた。また、小学校の1年生や2年生と交流することができた。 |
| | | 健康で安全な生活に必要な習慣や態度を育む | 健康で安全な生活に必要な習慣や態度を育む 今年度も環境の見直しをしながら、子供たちが伸び伸びと活動できるよう、援助してきた。 今年度も新型コロナウイルス感染症予防に向けて手洗い、消毒の大切さを伝え、子供たちが元気に過ごせるよう援助してきた。 |

保護者アンケート集計結果の比較から見えてきた成果や課題

全体的に、肯定的な評価が多かった。幼稚園全体についての設問③⑨⑬⑮、お子さま一人一人についての設問①③⑤⑥では、あまり思わないという回答が、少人数ではあるがあった。コロナ禍の中で出来ないこともあるが、これからも子供たちの興味関心を探りながら、日々の保育を見つめ直していきたい。

今年度の取組の成果と課題・今後の改善方策

新型コロナウイルス感染予防をしながら、今年度もその中で出来ることを考え取り組んできたが、保護者の中には、感染拡大のため制限され行事もなくなったように思われた方もいた。来年度は、行事等の見直しをし、コロナ禍の中でもできることをしっかりと計画していきたい。

学校関係者評価委員による自己評価の検証

新型コロナウイルスの感染予防対策を十分に講じ、保育内容や行事の行い方を見直したり、工夫したりすることで、園活動を行う事ができていた。また、うっそうとした草や木が生えていて、生き物が生活出来なかった池を含む園庭を整備し、園児が自由な発想で遊び場所として創造したことは、まさに主体的な活動であった。